

情報公開文書

研究の名称	術後再建腸管例におけるEUS-FNAに関する検討
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院 金沢医科大学病院消 岐阜市民病院消化器内科 岐阜大学医学部附属病院 帝京大学医学部附属溝口病院 岐阜県総合医療センター
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 第三内科 教授 安田一朗
研究の概要	【研究対象者】 各機関において2018年6月1日から2022年6月30日までの間に、消化管を切除し再建した後にEUS-FNAを行った患者さんを対象としています。 【研究の目的・意義】 膵腫瘍性病変の鑑別として膵癌、膵神経内分泌腫瘍、炎症性膵疾患などが挙げられ、画像検査のみでは鑑別診断が困難なことがあり病理診断による確定診断が行われます。病理診断のための細胞や組織採取法として、超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）が一般的に行われ高い感度と特異度を有しています。しかし、術後再建腸管例では超音波内視鏡での病変描出が困難なことがあり、特にBillroth-II法やRoux-en-Y法再建例では膵頭部病変が描出できず穿刺不能な症例が存在しますが、術後再建腸管例におけるEUS-FNAの臨床的評価についてはほとんど検討されていません。そこで今回我々は、術後再建腸管例における膵病変のEUS-FNAの成績や安全性について、後方視的に検討することとしました。 【研究の方法】 本研究は、2018年6月1日から2022年6月30日の間に、消化管を切除し再建した後にEUS-FNAを行った患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集し解析を行います。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2025年3月31日 【研究結果の公表の方法】 この研究の解析結果は、専門学会への発表、論文化を通じ公表されます。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	患者基本情報 a) 年齢 b) 性別 c) 基礎疾患 d) 内服薬 e) 診断契機 f) 症状 g) 消化管再建術式 h) 消化管再建術を行った原因疾患

	EUS-FNA 前の所見 a) 血液検査所見 (AST, ALT, T-Bil, D-Bil, ALP, G-GTP, Amy, CRP, CEA、CA19-9) b) CT 所見 c) MRI 所見 d) EUS 所見 e) ERCP 所見 EUS-FNA の所見 a) EUS-FNA 施行日 b) 病変径 c) 穿刺腸管 d) FNA 針の種類 e) FNA 針の G 数 f) 手技的成功の有無、手技的不成功の理由 EUS-FNA 後の所見 a) 細胞診の結果 b) 組織診の結果 c) FNA 後の診断 d) 偶発症 診療録から上記項目の情報を利用します。情報は氏名など個人を特定できる項目を削除して富山大学附属病院へ送付します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 第三内科において診療情報が解析されます。施設責任者は安田一朗です。
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 第三内科 教授 安田 一朗
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 TEL 076-434-7301 FAX 076-434-5027 E-mail n320d020@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 第三内科 中村 佳史 金沢医科大学病院消化器内視鏡学 向井 強 TEL 076-286-3511 岐阜市民病院消化器内科 岩田圭介 TEL 058-251-1101

	岐阜大学医学部附属病院第一内科 岩下拓司 TEL 058-230-6308 【苦情窓口】 岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係 〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1 Tel：058-230-6059 E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp 帝京大学医学部附属溝口病院消化器内科 土井晋平 TEL 044-844-3333 岐阜県総合医療センター消化器内科 丸田明範 TEL 058-246-1111
--	--